



ボランティア。て 10月

「ボランティア」の「て」は、つなぎあう人と人の「手」。手を借りたり、貸したりするためのボランティア情報をイメージして名づけました。

地域づくりの最前線

～そのチャレンジ！応援します～



杉並区社会福祉協議会
地域福祉活動費助成金事業
歳末たすけあい運動募金をもとに実施しています。



こどもと笑顔with は、杉並区社会福祉協議会の「令和5年度地域福祉活動費助成金」チャレンジ応援助成を活用して、「杉並つながるミーティング」を開催しています。こどもと大人の笑顔があふれるまちの実現を目指しています。

【特集】こどもと笑顔with

代表 伊藤 ますこ 益子さん(写真中央)

副代表 さかぐち たえこ 阪口 妙子さん(写真左側)

副代表 いなば あやこ 稲葉 文子さん(写真右側)

3面・・・お手紙ボランティア 報告
傾聴ボランティア養成講座 報告

4面・・・ボラセン主催講座 募集

この情報紙は、区内のボランティアの方々に、宛名シール貼り、封入作業を行っていただき、発行しています。いつもご協力ありがとうございます。

【特集企画】

地域づくりの最前線 ～そのチャレンジ！応援します～

こどもと笑顔withは、2022年5月に杉並区内で子育て支援をしている活動者を中心に設立。コロナ禍によって対面での活動が制限されるなど、子どもと子育てを取り巻く環境が厳しくなった中で危機感を持ち、「これからの子育て・子育て」について、様々な活動者や子どもの未来を考えている人たちが活動の垣根を越えて集まり、語り合う場が必要だと感じたことが立ち上げのきっかけです。集まり、語り合い、つながり、一緒に考えることで、豊かな子育て・子育てができるやさしいまちの実現を目指しています。

団体の活動内容「杉並つながるミーティング」

こどもと笑顔withでは「杉並つながるミーティング」を開催しています。杉並区在住・在勤の様々な立場の方々が集い、「こどもと大人の笑顔があふれるまち」にするためにはどうすればよいか、自分は何ができるか語り合う場を提供する事業です。具体的なテーマは定めず、自由に自分の想いを発言し、共有できる場となっています。

昨年は、杉並区教育委員会家庭講座として「杉並つながるミーティング」を行い、オンラインを含め各回50人程度の子育て・子育てに関心のある皆さんに参加していただきました。皆さん、話が止まらない様子で、「自分の想いを聞いてもらえてうれしかった」「子どもに対して頑張ってる人がたくさんいることがわかり、元気をもらえた」という前向き感想をいただき、また参加者同士の新たなつながりも生まれました。

今年度は全2回開催し、1回目は7月23日に行いました。次回は、11月23日に開催予定です。



▲「杉並つながるミーティング」
会場の様子

安心して話せる場に

「杉並つながるミーティング」の参加者は、子ども食堂、学習支援員など子育て支援をしている活動者、行政、子育てをしている人など様々です。同じことに関心を持っている人同士であっても、活動場所やきっかけ、活動スタイルが異なる方々が、立場に関係なく自分の想いを語り合います。

語り合うグループは、自分の語りたい内容毎に集まる形式で、外部のファシリテーターに進行していただいています。様々な方が自由に自分の想いを語るには、中立な立場で語り合いの場を進行するファシリテーターの役割は大きく、参加者からは「子育て支援についてだけでなく、互いに日頃感じていることなど、たくさん、自由に話せて良かったです。」という感想をいただきました。

杉並ボランティアセンターでは、「地域福祉活動費助成金」を通して、地域で活動する団体を応援しています。

今回はその中の一つ、チャレンジ応援助成団体※

こどもと笑顔with 代表・伊藤益子さん、副代表・稲葉文子さん、副代表・阪口妙子さんにお話を伺いました。

※チャレンジ応援助成とは…新規の活動を応援するための助成金。地域の方々からの善意で集まった歳末たすけあい運動募金が原資になっています。

杉並の子どもの今を考える

「杉並つながるミーティング」の語り合いの中で注目を集めた内容から一つを選び、深く掘り下げていく「小集まり(こあつまり)」も行っています。昨年度の小集まりでは、多くの関心が集まった「居場所」について活発な意見交換がなされ、新たな取り組みへの動きも生まれました。

そして、今年度の小集まりでは「子ども条例その前に」をテーマに開催しています。杉並区では「子どもの権利に関する条例」の2025年の施行に向けて、「子どもの権利擁護に関する審議会」が設置されました。「杉並つながるミーティング」でも子どもの権利についての話題が語られました。

こどもと笑顔withでは、まずは「杉並の子どもの今」を語り合い、子どもの権利について知り、理解していく必要があるのではないかの思いがあります。子どもも大人と同じ「人」であることに気づき、大人が自発的に行動を起こし、子どもの権利を理解していくことで、生きた条例ができると思っています。

みんながつながっている地域を目指して

こどもと笑顔withでは、「杉並つながるミーティング」を通して、当事者、支援者、行政などがつながり、ともに子育て・子育てについて考えること、それを自分の地域に持ち帰れるようなネットワークの構築を目指しています。

私たちの最終目標は、当事者や支援者、行政などがつながり、課題解決に向け話し合えるネットワークができている状態、つまり「杉並つながるミーティング」が不要になることです。

地域の中には様々な考えを持った人がいます。どの考えが正しいというわけではなく、将来はいろいろな意見を伝え合い、子どもも大人も笑顔になるような地域をつくっていききたいです。



▲活発な語り合いで様々な想いがでた杉並つながるミーティング



こどもと笑顔with

今後の開催告知や情報提供を
LINE公式アカウントから行っています。





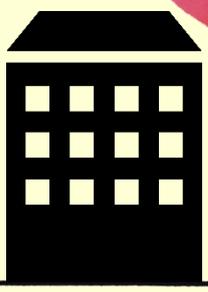
夏のボランティア体験2023 活動報告

～ボランティアのお手紙をお届けしました～

「夏のボランティア体験2023」では敬老の日に向けたお手紙を募集しておりました。皆様にお寄せいただいたお手紙を、特別養護老人ホーム「さんじゅ久我山」にお届けしました。お寄せいただいたお手紙をご紹介します。



さんじゅ久我山
利用者の皆様



心のこもった可愛らしいお手紙に、「利用者の皆様も大変喜んでいただけました。」と施設職員からお返事をいただきました。

お送りいただいた皆様、あたたかいお気持ちをありがとうございました。



ご報告

傾聴ボランティア養成講座 開催中

杉並ボランティアセンターでは、すぎなみ地域大学の講座として、9月7日（木）から全6回、「傾聴ボランティア養成講座」を開催中です。この講座は、NPO法人P.L.A（パートナーシップ アンド リスニング アソシエーション）から講師を招いて実施しており、今回は3年ぶりの開催となりました。



講座では、①話す人②聴く人③観察する人に分かれてのロールプレイや、テーマを決めてのワークショップ、事例紹介など傾聴の基礎を学びました。受講生からは「ロールプレイでは、それぞれの立場に立つことで、聴く事が大切だとわかった」「同調と傾聴の違いなど奥が深かった」等の感想がありました。受講生の皆さんは実際のボランティア活動に向けて、熱心に学んでいらっしゃいます。



ロールプレイの様子▶▶

ようこそ！

きずなサロン Vol.7 高円寺地区

- ◆阿佐谷南きずなサロン 虹
- ・活動場所：コミュニティふらっと馬橋 (高円寺南3-29-5)
- ・活動日時：毎月第2金曜日 (13:30～15:30)
- ・活動内容：地域の交流の場として飲み物と会話を楽しむ仲間づくりのサロンです。手工芸やイベントもあります。
- ・協力金：100円(手工芸材料費別)



★「きずなサロン」は地域の方々がふれあい、交流する場です。世代を問わずみんなで集まり、支え合える関係ができることが期待されています。

ぜひ遊びにいらしてください！
お待ちしております！

きずなサロンについては、杉並区社会福祉協議会 地域支援課 地域福祉推進係へお問い合わせください。 TEL: 03-5347-1017
ホームページ <https://sugisyakyo.com/suishin/kizuna.html>



はじめての災害ボランティア講座

大規模災害が起きた際、杉並区にも災害ボランティアセンターが立ち上がります。「災害ボランティアとは?」「災害ボランティアセンターとは?」について、基本的な内容を学べる講座です。

11月18日(土)

14:00~16:00



講師

みやざき けんや
宮崎 賢哉 氏

(災害支援・防災教育コーディネーター
/社会福祉士)

会場

特別養護老人ホーム フェニックス杉並
地域交流スペース あかつき (天沼3-19-14)

対象

区内在住・在勤・在学の方

内容

災害ボランティアに関する講義、
ワークショップ



申込み

申込みフォーム：<https://x.gd/A8ddc>
またはE-mail (info@borasen.jp)にて
氏名(フリガナ)、住所、電話番号、年代、
災害ボランティアの経験有無をお知らせ
ください。**11月10日(金) 締切**

受講料

無料

定員

20名程度

問合せ

杉並ボランティアセンター

チャレンジ!ボランティア 地域とつながろう講座 発見!杉並ではじめるボランティア

ボランティアに興味があっても何をしたいか、何が
できるかわからない、という方を対象に、杉並区内で
のボランティア活動を紹介します。ボランティアの形は
様々です。あなたに合った形を見つけてみませんか?

11月29日(水)13:30~15:30

講師

杉並区内でボランティア活動を
している皆さん

会場

阿佐谷地域区民センター 第4・5集会室
(阿佐谷北1-1-1)

対象

区内在住・在勤・在学の方

内容

地域で活動している方々からの話、
ボランティアの種類のご案内等

申込み

申込みフォーム：<https://x.gd/agKHn>
またはE-mail(info@borasen.jp)に
氏名、住所、電話番号、年代、受講動機を
記載のうえお申込みください。

11月1日(水) 申込み受付開始

11月22日(水) 締切



受講料

無料

定員

20名程度

問合せ

杉並ボランティアセンター

ボランティア募集をしたい方 / イベントにきてもらいたい方 / ボラセン掲示板をご活用ください!!

「ボラセン掲示板」は杉並ボランティアセンターのHP内にあります。
ボランティア募集やメンバー募集、イベント情報、講座情報などを、
どなたでも自由に書き込める掲示板です。
(当センターで内容確認のうえ、投稿内容によっては承認できない場合もあります。)

ぜひ、ご活用ください!

詳しくは杉並ボランティアセンターHP
<https://www.borasen.jp/forum>



ボラセン交流会 開催しました

10月1日(日)に大盛況の中、
開催できました。詳しくは次号で
ご紹介させていただきます。

ご協力・ご参加いただき
ありがとうございました。

杉並のボランティア情報紙「ボラン・て」

発行：社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会
杉並ボランティアセンター

〒167-0032 杉並区天沼3-19-16 ウェルファーム杉並4階
TEL: 03-5347-3939 FAX: 03-5347-2063

メール: info@borasen.jp ホームページ: <https://borasen.jp/>

うえるくん

杉並社協のイメージキャラクター

開所時間: 火~土曜日

8:30~17:00

* 祝日・年末年始はお休みです。



情報紙「ボラン・て」は、次の区内各所にも置いてありますのでご利用ください。区役所・区民会館・区民事務所・地域区民センター・一部のゆうゆう館・図書館・駅スタンド(区内JR、地下鉄丸の内線など)・他